

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】 注)「項目番号」の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。					
優先順位	項目番号	次のステップに向けて取り組みたい内容	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	認知症ケアを専門にしているホームでもあり、在宅介護をされている家族などの実習の受け入れの継続、運営推進会議や、地域包括ケア会議の場で、取組を報告し、地域全体で検討会を作りたい、	公的機関、介護専門学校、民間、高校、在宅家族の認知症研修の場として、受け入れ施設としたい。キャラバンメイトの養成施設としたい。	佐世保市認知症サポーター養成講座を受講し、キャラバンメイトの養成研修を計画を包括支援センターと協力し実施していく。在宅介護の家族の方の介護実習を受け入れて行く。	12 ヶ月
2	49	年々、ご利用者が重度化されており、日々の散歩なども減っている。ホームの庭には花が咲いており、四季を感じる事が出来る、今後は、ホームの玄関を出て外の花、野菜畑を楽しめるよう機会を多くして行きたい。	天気の良い日は出来るだけ、外の風をうけながら、花壇、菜園、散歩などの機会を多くした行く。	人員体制を見直し、3人体制から4人体制の日を増やし座位保持困難な方の為スイング車いすの購入をする。寝たきりの方でも、体調を見ながら、交代で、1階リビングで、他の利用者とのコミュニケーションを図れる機会を作る。	3 ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月